



沖縄県立久米島高等学校
進路指導部通信
Vol.16 2023.02.01(水)発行
※禁無断転載※



道しるべ

合格・内定
おめでとう!!
進路決定率
66.2%
1/31 現在

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
61	62	63	64	65	66	67	68	69	70
71									

ちほいぶー
&
全力応援
激闘中の
24名

東海大学 教養学部 芸術学科



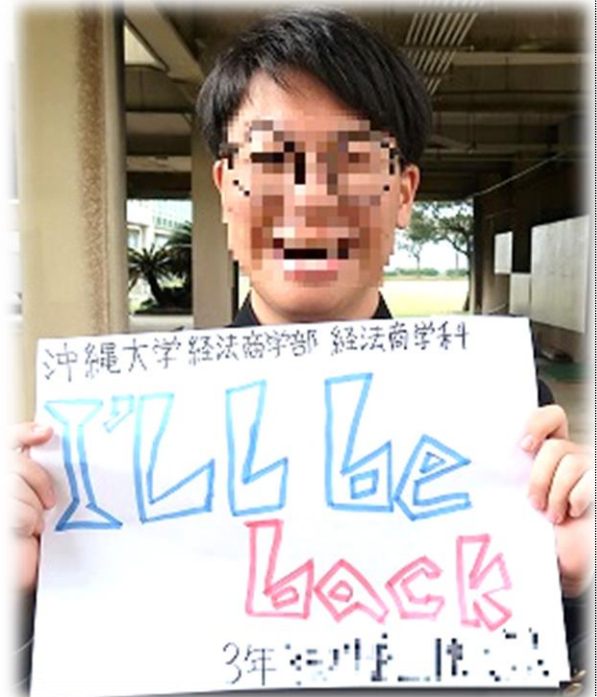
私は、一目で本の魅力を伝え、読者の心を動かすデザインを志す装丁家になりたいです。そのためにはたくさんの視点から物事を見ることと、深い専門性を身につけ、社会貢献のために積極的に携わることが必要だと考えたので東海大学の教養学部芸術学科を志望しました。

受験前までに準備したことは、塾の方々と一緒にこの学校がどういうところなのかなどを、オープンキャンパスに参加できばかたため、人念に言明べました。東海大学は1次選考に書類審査、2次選考に面接とプレゼンテーションがあり、1次では、志望理由書と学校便りから出された課題を塾の方々に協力してもらいながら完成させました。私は系信合型選考で受験したため、9月の中旬に書類提出期間だったので、台風の影響で予定より早く提出することになりました。そのときに小荒れて提出することになったので、出願書類は提出期間の1週間前には仕上げていた方がいいと思います。2次選考の面接の練習は、学校の先生方や友だちと放課後を使って練習しました。私は大学便りからプレゼンテーションの発表の課題もあり、3人の先生方にこの中で発表を見せよう機会をつってもらいました。面接本番の日は、待ち時間は緊張していましたが、楽しもうという気持ちで面接に臨みました。面接は、「自分はこの大学にふさわしい」という意欲を面接官に沢山アピールすれば大丈夫だと思います。

私は、合格後も高校での勉学を怠らず頑張っていくと思います。最後に、受験の相談に乗って下さり、受験の対策を手伝って下さる塾の方々、先生方、本当にありがとうございました。

沖縄大学 経法商学部 経法商学科

私は久米島のごとが好きで将来久米島町役場に勤め久米島のために貢献できる人材になりたいと考えていたので、沖縄大学に志望しました。オープンキャンパスに参加した時、先生方や先輩方が優しく明るかったのでとても楽しい雰囲気、学習施設も充実していました。受験当日は、すごく緊張していて最初はしどろもどろだったので、面接官が笑ったりしてくれて徐々に打ち解けていき、のびのびと答えられました。入学後は、私の将来の目標票に向かって日々努力を怠らないように、そして留年しないように頑張っていきます。1、2年生へのアドバイスとして、普段から先生や友達とよく会話した面接の時緊張しないでのびのびと答えることができると思います。あと推薦を取るなら各種検定を取得したり、校外活動を行い、実績を持っておくことが有利です。頑張ってくださいね。最後に、私のために時間を割いてくださった担任の先生、担当の先生、アドバイスをくれた先生方、友達、親、全ての人に感謝の気持ちを伝えたいです。みんなからの期待を裏切らないように4年間、目指している夢に向かって頑張りたいと思います。本当にありがとうございました。1、2年生も自分の夢を見つけ、それに向かって頑張ってください。応援しています。



立命館アジア太平洋大学 国際経営学部



私は3年の夏休みまで一般入試で別の大学を受ける予定で、総合型選抜は考えていませんでした。しかし、学校の先生方に総合型選抜を薦めて頂いたこともあり、学校が魅力的で、遅い時期に出願することができたこの大学を選びました。受験をするにあたり、大学のHPや資料などで自分の学びたいこと、体験したいことができるのか調べました。また、在校生が発信しているYouTubeなどを見て、大学の雰囲気や自分にあうかなどよく考えました。私の受験した方式は1次試験(書類)と2次試験(面接)に分かれていて、出願から最終結果発表日まで約1ヶ月と短かったため、ほぼ毎日担当の先生に内容の確認をお願いしました。また、複数の先生方に面接練習をして頂いたおかげで自分の心をしっかりと見つめることができ、面接本番もスムーズに返答することができたと思います。面接がオンラインでの実施だったので、いつもよりゆとりは、まじりと話すことを心掛けました。

国内生と国際生が半数ずつの学校なので、授業や会話での共通言語が英語のところがほとんどです。またアジア、欧米、アフリカなど考え方も習慣も異なるところから学生が集まります。自分の意見を伝えるためにも多様な考えを受け入れるためにも言語力を高め、歴史や文化も学ぼうと考えています。後輩の皆さんには部活動やバイトだけでなく、様々な活動に参加することをお勧めします。行うことで選択肢を絞ることができるようになり更に、道路先へのアピールにもなります。興味の有無に関わらず、なにかチャレンジしてみたいと思います。最後になりますが、昼夜対応して下さい。美帆先生、面接練習をして下さった校長先生をはじめとする先生方、実績証明書などを書いて下さった皆様、本当にありがとうございました。

沖縄国際大学 経済学部 地域環境政策学科

私は将来、「環境をよりよく、全ての生物が過ごしやすい地球環境」を目標に、沖縄から世界を支えていけるような環境コンサルタントになりたいです。そのために、沖縄国際大学の地域環境政策学科に行き、経済の視点(大量生産、大量消費)から環境を学んでいきたいと思い、沖縄国際大学の経済学部、地域環境政策学科を志望しました。受験前までは色々な学校を調べてみたり、決めた大学の詳細を調べたり、受験内容や調べるつもりでした。また大学が決まるまで、少し不安だったので、小論文の対策をしたりもしていました。沖国大の言式試験(AO入試)はまず、書類(調査書、志願書、志望理由書、自己PR、学習計画書など)を出願締切1か月以上前から準備し提出しました。次に面接は、私は2週間前日から練習し始めました。当日は、とても緊張したし、練習していた質問内容があまり聞かれず、うまく返答できていませんでした。私はこれから、沖国大生として自信を持って行動できるように、色々な課題に挑戦してみたり、環境のことについて調べ物をしてみたいと思っています。これから受験を経験するみなさんは、本当に事前準備が1番大切だと思います。色々な学校を調べたり、面接がある場合は、1か月前からは準備始めて、文を覚えるというよりは、知識を頭に入れて、文を作る練習をした方がいいと思います。(久米島のことか)頑張ってください!!お世話になった先生方や友達のみならず、本当に本当にありがとうございました。

